



災害時の声の伝言板 171 災害用伝言ダイヤル

災害時には電話が混雑し、家族と連絡が取れなくなる方が多くいます。そんなときには「171」をダイヤルし、利用案内に従って伝言の録音・再生を行ってください。利用の開始や録音件数（最大20件）など、利用条件についてはNTTが決定し、テレビ・ラジオなどを通じてお知らせします。

録音方法

171→1→自分の電話番号→伝言吹き込む

再生方法

171→2→連絡を取りたい方の電話番号→伝言聞く

※災害用伝言ダイヤルは、一般電話のほかにも公衆電話、携帯電話からも利用できます。

インターネットを利用した伝言板 web171 災害用伝言板

災害用伝言板(web171)は、インターネットを利用して被災地の方の安否確認を行う伝言板です。

<https://www.web171.jp/> または 二次元コードからアクセス➡



各キャリアで展開しているスマートフォンアプリ

NTTdocomo

災害用キット

「災害用伝言板」や緊急速報「エリアメール」「どこでも災害・避難情報」(復旧エリアマップ)が利用できるスマートフォン・タブレット専用のアプリケーション



au(KDDI)

au災害対策(+メッセージ 公式アカウント)

- 登録した地域の緊急速報メールの情報が届く
- 全国の緊急速報メールの履歴を確認可能
- 緊急速報メールの配信履歴から避難所検索
- 各種便利ツール
- 各種災害情報の確認



SoftBank・Y!mobile

Yahoo!防災速報

- 防災に関する速報を所在地と設定した国内最大3地点に通知
- さまざまな天気・災害情報に対応
- 災害マップでユーザー同士の災害状況を共有できる



Rakuten Mobile

災害用伝言板

災害が発生した際に音声発信が集中し繋がりにくくなった場合、安否情報を知らせ、確認することができる災害時専用サービス



備蓄品(非常持ち出し品)のチェックリスト



携帯ラジオ

根拠や確証のないうわさに惑わされずに正しい情報を得るため、小型で軽くFMとAMの両方が聴ける携帯ラジオとその予備電池を忘れずに。



飲料水・食料

食料は火を通さなくても食べられるものを、水はミネラルウォーターなどを、乳幼児がいる場合は粉ミルクなどを忘れずに。



生活用品

ライター(マッチ)、缶切り、ティッシュ、ビニール袋などを、乳幼児がいる場合は哺乳瓶などを忘れずに。



準備が出来たら
チェックを入れよう!

ライト・ろうそく

停電時や夜間の移動に欠かせないライトと予備の電池を、ろうそくは太くて安定のよいものを忘れずに。



救急薬品・常備薬

ばんそうこう、ガーゼ、包帯、三角巾、消毒薬、解熱剤、胃腸薬、風邪薬、鎮痛剤、目薬、ピンセットなどを、持病のある方は常備薬を忘れずに。



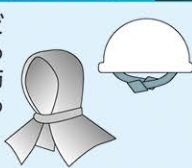
衣類

上着、下着、手袋、靴下、ハンカチ、タオルなどを、乳幼児がいる場合は紙おむつなどを忘れずに。



ヘルメット(防災ずきん)

屋根瓦や看板などの落下物から頭を守るためのヘルメット(防災ずきん)などがあると便利。



現金

現金は、紙幣と硬貨の両方を持っていると便利。



通帳類・証明類、印鑑

預金通帳、健康保険証、免許証、住民票の写し、印鑑などがあると便利。



持ち出し袋の中身は、定期的に点検を。 せっかく揃えた持ち出し品も定期的に点検しないと使い物にならない場合があります。ラジオの電池や缶詰の賞味期限など半年に一度くらいは点検しましょう。

非常持ち出し品のほかに、災害復旧までの「備蓄品」を家族全員最低3日分を用意しておきましょう。飲料水は一人3リットル、食料は一人最低3日分、乳幼児がいる家庭では、粉ミルクや離乳食を最低3日分備蓄しておきましょう。

●お問い合わせ 八千代町役場 総務部消防交通課 〒300-3592 茨城県結城郡八千代町大字菅谷1170
電話番号 0296-48-1111 E-Mail : bousai@town.ibaraki-yachiyo.lg.jp